

子ども図書館おすすめの本

～令和2年夏の読書カードより～



幼稚園・保育所

	題名等	表紙	内容
1	「おやおや、おやさい」 いしづ 石津ちひろ／ぶん やまむらこうじ 山村浩二／え ふくいんかんしょてん 福音館書店		きょう やさい たいかい 今日は野菜たちのマラソン大会。そらまめ、にんにく、パセリなどたくさんの野菜たち。1等になるのはどの野菜かな。こえ だして おうえんしながら よ たの楽しいよ。
2	「たんたのたんけん」 なかがわり え こ 中川李枝子／さく やまわき ゆり こ 山脇百合子／え がっけん 学研プラス		おとこ こ たんじょうび あさ たんの・たんたは、いさましい 男の子。誕生日の朝、しろ ふうとう 白い封筒がまいこんできた。入っていたのは、たんけん のちず の地図。すぐに、たんたはちずをもって しゅっぱつ 出発した！
3	「しゃぼんだまとあそぼう」 すぎやまひろゆき すぎやまてるゆき 杉山弘之、杉山輝行／ぶん よしむらのりと 吉村則人／しゃしん ふくいんかんしょてん 福音館書店		あなたはしゃぼんだまをとばしたことがあるかな？ ストロローだけでなく、いろいろな道具でとばしてみよう！

小学校 1年生、2年生、3年生

	題名等	表紙	内容
1	「はちうえはぼくにまかせて」 ジーン・ジオン／ ^{まく} 作 マーガレット・ブイロイ・グレアム／ ^え 絵 ペンギン社		なつやす 夏休みになったけど、どこにも旅行にいかないトミー。かわりに、 ^{りょこう} 旅行に行く近所の人からはちうえを ^{あず} 預かって世話することにしたのです。
2	「なつのよる」 くほしゆういち ^{しゃしん} 久保秀一／写真 なな おじゆん ^{ぶん} 七尾純／文 かいせいしゃ 偕成社		にし ^{そら} 西の空に日がしずんで、 ^{よる} 夜がやってきます。人間がぐっすり ^{ねむ} 眠るころ、 ^{くさ} 草むらや ^{はやし} 林の中ではすてきなことがはじまるのです。
3	「はれときどきぶた」 やだましろう ^{さく} 矢玉四郎／ ^え 作・絵 いわさきましょてん 岩崎書店		「日記は人に見せる ^{もの} 物じゃない」と先生は言ったけど、 ^{のりやす} 則安くんのお母さんは、 ^{かあ} 見せもしないのに勝手に ^み 見る。そこで ^{のりやす} 則安くんは「あしたの日記」を ^か 書くことにした。

小学校 4 年生、5 年生、6 年生

	題 名 等	表 紙	内 容
1	「大きな森の小さな家」 ローラ・インガルス・ワイルダー／作 福音館書店		アメリカ・ウィスコンシン州。大きな森の中で暮らす少女ローラとその家族の物語。いろいろなことを手作りする生活は、まねしたくなる場面もたくさん。
2	「白狐魔記 源平の風」 斉藤洋／作 偕成社		人のことをもっと知りたくなったきつねは人里におりる。そこで知った、白駒山の仙人に弟子となり、修行の末に人間に化けることができるようになった。
3	「ひとしずくの水」 ウォルター・ウィック／写真・文 あすなる書房		雲、雨、雪、虹…、ひとしずくの水を通して、自然や身の回りで起きているいろいろな事象が見えてくる。ひとつひとつの写真がとても美しい本。